

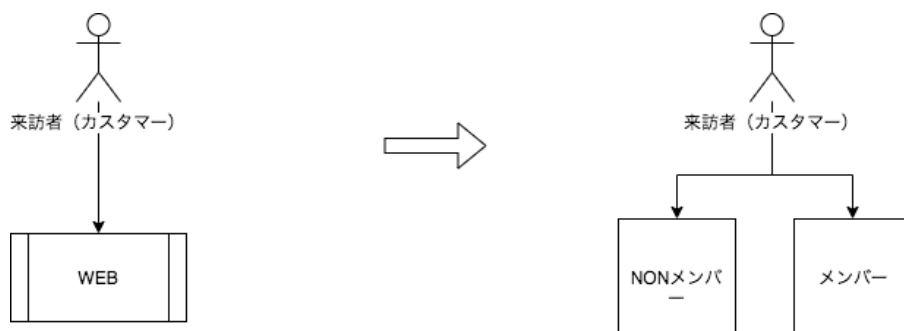
グループ解説

J-Member's（ALL IN Member's）ソフトでは、会員機能及びメール機能などに、様々なグループを設定することを必用とします。

これらは「グループ」と呼ばれることがあったり、「権限グループ」と呼ばれることがあります。

□メンバー登録・変更

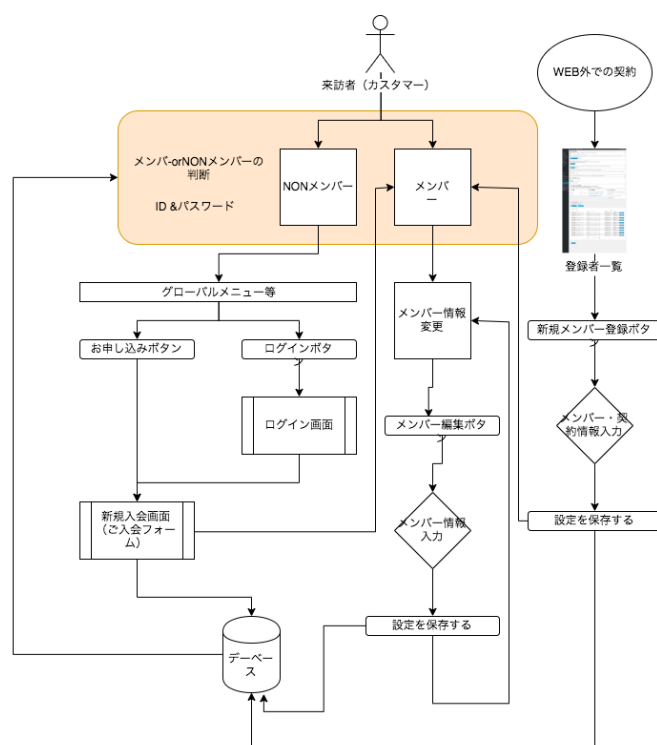
まず最初に、このソフトを利用するWEBに想定される来訪者（以下カスタマーと呼ぶ）は、一般的なカスタマーとメンバーに別れます。



NONメンバーからメンバーへの登録は、WEB上から登録する方法と、WEB外においての契約を、WEBサイトのオーナー（WordPress管理者）が、WordPress管理画面の登録者一覧の新規メンバー登録ボタンを押すことで手入力で登録出来ることを想定しています。

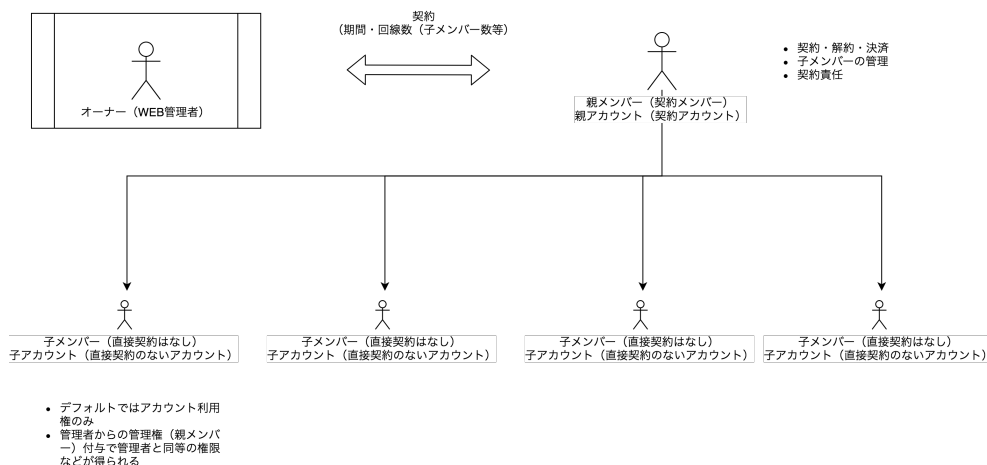
また登録一覧ページでは、既存メンバーの編集もメンバー編集ボタンを押すことにより可能とします。

新規メンバーの登録後や、既存メンバーなどの編集後には、設定を保存するボタンを押すことで、データを保存します。



□メンバーの種類

このプラグインでは、オーナー（WordPress管理者）以外のメンバーは2種類に分けられます。



オーナーと直接あるいはWEB上での契約を結ぶのが親メンバー（契約メンバー）になり、親メンバーの下で、デフォルトにおいては使用・利用権限しかもたないのが子メンバーとなります。

親メンバー、子メンバーともそれぞれのID・パスワードを個別に持ち、親メンバーに関しては住所、本名、電話番号等の個人を特定出来る情報と共にメールアドレスを登録します。

これに対して子メンバーは、親メンバーの親アカウントに付随する子アカウントが付与されるのと引き換えに、親アカウントに付随するアカウントであり、親アカウントの契約にすべて付随することの承諾と、メールアドレスの登録することでWEBサイトの利用を行うことが可能となります。

子メンバーの登録は、親メンバーがオーナーとの契約により、子メンバーの数/子アカウントの数（回線数）を決定し、契約継続中の期間この回線数に応じて、子メンバーの登録、削除、変更、権限（閲覧のみ・管理者など）の設定などを行うことができる。

これらの親メンバーの管理権限と同様の設定・変更・削除等は、オーナーは、どのメンバーにも、いつでも可能で、このオーナーの権限によりメンバーの不法行為や公序良俗違反行為などが発覚した場合には、該当アカウントの停止、削除などができる。

また、親メンバー及に対して子メンバーは、いかなる時にも必需なのではなく、デフォルトでは、親メンバー1に対して子メンバーは0として、通常のオーナー対メンバーが1:1の関係である場合には、親メンバーのみの資格の発行等とする。

□メンバーの退会及び再入会

親メンバー及び子メンバーのデータは、退会したとしてもデータベース上に保管され、ID及びパスワードを入力することで、ログインすることが可能とする。MYページに入ることが可能で、再契約、新たな契約、いずれかの親メンバーの子メンバーなどになることができる。

□グループ

このプラグインでは、グループと呼ばれる複数のものや人（アカウント）、権利などの集合体が次の様にいくつか存在します。

- ・ アカウントグループ
- ・ ユーザー権限グループ
- ・ 閲覧権限グループ（ページへのアクセス権限）
- ・ メールマガジン・ステップメールグループ

□アカウントグループ

アカウントグループは、上記の親メンバーと子メンバーの集合体を想定しています。

仮に、親メンバーのみで子メンバーのいない、実質グループと呼べないグループでったばあいにも、便宜上グループとします。

また、サイトによっては、子メンバーのいる親メンバーのグループと、子メンバーの以内便宜上のグループが混在することも予想されます。

□ユーザー権限グループ・閲覧権限グループ

ユーザー権限グループは、メンバー（アカウント）をユーザーと定義し、これらユーザー（メンバー/アカウント）の管理権限や利用権限等を登録、変更等を行うことができる機能です。

権限の考え方には、

オーナー（WordPress管理者）が行える権限

1.管理者権限

- WP-admin（WordPress管理画面）へのアクセス権限
- フロントエンドで管理バーを隠す（ページ閲覧時の一番上の黒いバーの表示・非表示の切り替え）
- 他のメンバーアカウントを編集できる権利（プラグイン内の）
他のメンバーアカウントを削除出来る権利（プラグイン内の）

2.一般権限

- プロフィールを編集できる権限（プラグイン内の）：自分のプロフィールを編集できるメンバーの集団をグループとして、任意のメンバーのグループ化や、グループごとの設定などができる。（デフォルトではメンバー全員に許可する。）
- アカウントの削除（プラグイン内の）：自分のアカウントを削除や退会ができるメンバーの集団をグループとして、任意のメンバーのグループ化や、グループごとの設定などができる。（デフォルトではメンバー全員に許可する。）

3.プロフィールアクセス

- 他のメンバーのプロフィールの表示を許可する（a.すべてのメンバーに対して、b.同じアカウントグループ内のみ）の選択が可能
- プロフィールを非公開にする
- 一般のメンバーはプロフィールへのアクセスは原則許可しないが、ここで制作、選択されたグループのメンバーは、特別にプロフィールへのアクセスを許可する

4.TOPページへのアクセス

デフォルトでは、すべての来訪者に対してTOPページのアクセスの許可をするが、設定で非許可にすることができる。非許可で、完全なる会員制のサイトが制作可能にする。

5. ページアクセス権限グループ

制作された固定頁、投稿ページを表組みに自動的に読み取り表示し、ページごとにアクセス制限をする、しない。及びそのページへのアクセス権限をもつグループの設定（ページの表にアクセス可能なグループ名を選択設定）とグループの構成メンバーの組み合わせの設定（親メンバーの選択によりグループ化を行う）が可能となる。

親メンバーの管理者権限（プラグイン内の権利のみ）

1. 自分の子メンバーの登録、変更、修正、同じメンバーアカウント内の権限の変更
2. 契約の申請、解約（許されたときのみ）
3. プロフィールの登録、変更等（許可されたときのみ）

☐ メールマガジン・ステップメールグループ

メールマガジンの発送、ステップメールの送信に利用するグループで、メールマガジンもステップメールも、登録された内容を選択し、送信等を行うグループを選択し、日にちや時間などを登録することで、送信等が可能となります。

このとき内容メールの登録は別途行い、グループの制作はオーナーが任意で、親メンバーを選択して登録できるようにします。